



THE ROTARY CLUB OF TOKYO NEW-SOUTH



Weekly Report 東京新南ロータリークラブ週報

Theme of Rotary International 1994-5

BE A FRIEND

友達になろう

1994-5年度国際ロータリーのテーマ/ビル・ハントレーRI会長

新年あけましておめでとうございます。

●本日の例会

1月6日/第398回例会

■「新年のご挨拶」

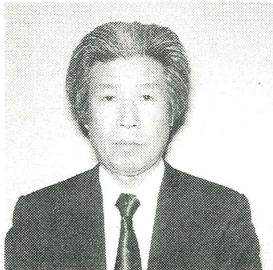
会長 馬場一廣君

■ピアノ演奏会「日本の名曲をジャズ・フュージョンで」

ピアノ 竹中 真氏

■「新年のご挨拶」要旨

会長 馬場一廣



あけまして おめでとうございます。

新しい年をご家族の皆様と共に新鮮な気持ちで希望に充ちてお迎えになったことと拝察します。この一年がすべての人にとってよい年であることを願ってやみません。

またこの一年もロータリーの奉仕活動をいろいろお願いすることとなりますが、よろしくお願い申し上げます。

私は常々次のようなことを考えておりますが、皆様はどう思われますでしょうか。

1. 奉仕の心の育成と人格形成

自己の中にある奉仕の心を育てることは自己の人格形成に大いに貢献するばかりでなく、自己の人生を生甲斐のある、より充実したものにするのではないかということ

2. 共 生

自己は自然を含めて周りのものと共に生きているのであり、周りのものによって生かされ、また周りのものに影響を与えているのであるから、このことを自覚し、周りのものに心優しい気配りをしたいものだということ

3. 自己向上

共生する存在として周りによき影響を与えようとするを欲するならば、限りなく自己を向上させる心掛けを忘れてはいけないということ

私は当クラブが品位とレベルの高い都市型のスマートなクラブになることを願うのですが、そのためには一人一人のクラブ会員の向上の心掛けが大切だろうと思います。

また、立派な奉仕活動をしようと思えば、一人一人のクラブ会員が健康で、立派に職務を果たし、幸せであられることが矢張り大切だろうと思います。

どうぞ、皆様ご自愛下さり、共に手をとりあってこの一年をよい年にしたいものと念じます。

●前回報告

12月16日/第397回例会

■幹事報告 1月定例理事会を1月6日例会後開催します。

■社会奉仕委員会 (青野委員長)

①チャリティバザー (12/7 忘年家族会) へ130点もの品々をご寄贈頂き、また当日はスムーズに完売できました。皆様方のご協力で深謝申し上げます。

②泉の家より、泉の家主催チャリティ映画会 (10/14) のチケット購入協力に対して、お礼状を頂きました。また、泉の家クリスマス会 (12/21) の案内を頂きました。

■R情報委員会 (渡邊委員長)・親睦活動委員会 (関委員長)

1月の火曜会 (1/10) はフリートークとし、パネラーはR情報委員会がつとめます。大勢のご参加をお待ち申し上げております。

■国際奉仕委員会 (石坂委員長)

マニラダウンタウンRCコンピュータ開所式に田中会員が出席しました。(報告は裏面にあります)

■慶事披露 ●お誕生日祝: 古希祝/柴本芳郎君 (12月18日)、石束嘉男君 (12月26日)、石坂二郎君 (12月22日)、高須康有君 (12月23日)、梶内滋男君 (12月24日)、福田恭三君 (12月31日)

●100%出席: 渡邊 治君 (5年)

■出席報告 ●会員72名・出席46名・欠席26名 (出席規定免除者6名)

ビクター (6名・敬称略) 吉原一郎 (東京)、笠井信雄 (東京麴町)、植村 剛 (東京芝)、中田末男、梅村守文、野末源一 (以上東京南)

東京新南ロータリークラブ 1月行事予定

1月は
ロータリー
理解推進
月間です

- 6日(金)・新年初例会
- ・1月定例理事会 例会后13:50~15:00 東京全日空ホテル 1F 孔雀の間
- 10日(火) 火曜会 17:30~19:30 東京全日空ホテル 37F アストラル
- 22日(日) 第2回ローターアクト委員長会議
京王プラザホテル47F 青空
11.00~12.30合同会議:12.45~15.00懇親会

『ロータリー理解推進月間を迎えて』

ロータリー情報副委員長 **田島一郎**

ロータリーでは1年のうち7ヶ月が8つの特別月間に指定されているが、このうち1月のロータリー理解推進月間に1988年から実施されて来たもので、今年が第8年目に当たる。この月間がどのようにして生れたか、振り返ってみたい。

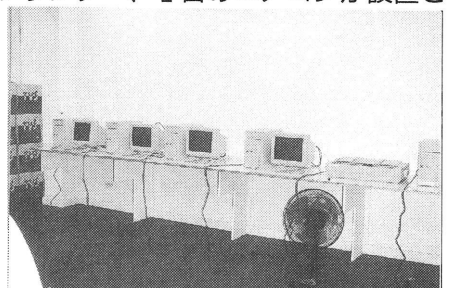
1987-88年度のチャールス・ケリーR. 1. 会長が会長就任前当時の447地区のガバナーに各地区の長所と短所を知らせてほしいと要請したところ、その回答の中で最も多かったのは、クラブレベルでロータリー情報が不足しているということ、および一般の人々がロータリーを理解していないということの二点であった。

そもそもロータリーが存続し、かつ発展するための条件は、一つはクラブにおいてロータリアンがロータリーの知識を得て、十分に理解し、それによって奉仕の実践に献身するよう動機づけられ、ロータリーが活性化されるということであり、もう一つは地域社会において一般の人々がロータリーを高く評価するということである。ところが前述の回答はこの二つの条件を満足していないということであるから、ケリー会長がこれを深刻に受けとめたことは当然であった。そこで同会長はクラブにおいてロータリー情報活動を地域社会に対しては広報活動を推進しようと考え、R. 1. 理事会の承認を得て、1月をロータリー理解推進月間に指定したのである。この特別月間の重要性を再認識したいと思う。

前回の例会で国際奉仕委員長から報告がありましたように、田中会員がマニラダウンタウンRCニューコンピュータスクールの開所式に出席しました。これについて、田中会員より報告を頂きました。

「マニラダウンタウンRCコンピュータ開所式に出席して」

11月23日にRotary Club of Downtown ManilaのNew Computer Schoolの開所式に出席して参りました。このSchoolは柴本会長、後藤国際奉仕委員長年度に私たちのクラブから\$2,710、Downtown Manilaから3人のポールハリス・フェロー(\$2,710)を出し、R1の同額補助金制度を申請し、合計\$10,840の予算が認められて完成したものです。Downtown Manilaの会員がビジネスの拠点にしているケアポの中心にある教会の隣の教区が所有しているビルにあり12台のコンピューター、2台のプリンター、2台のエアコンが設置されています。午前、午後、土日クラスと75名の、経済的な理由で上級学校へ進学できない優秀な学生が3ヵ月で卒業し有利な職につけるそうです。卒業までの月謝は約5,000円で市価の1/5ですが、工科大学の講師への謝礼、家賃等を支払っても15%の利益があり、この利益は教区に寄付されることになっています。(田中 武・記)



お知らせ

●会員住所変更 田辺 賢三君 (新) 〒272 市川市東国分1-30-12-510
TEL (0473) 71-6058

12月臨時理事会議事録

とき 94年12月16日(金) 例会前12:00~12:15
ところ 東京全日空ホテル B1 八雲の間
出席者 馬場、青野、石坂、岩瀬、二宮、関、山川、大日方、高須、田辺、後藤
(順不同・敬称略)

決議事項

1. 業務繁忙により下記両会員の退会を94年12月31日付けで承認。
廣江 勲君、E.A.ZALOOM君
2. 泉の家のクリスマス会(12/21)の件
社会奉仕委員会よりお祝い金として3万円支出することを承認。

ニコニコBOX

順不同、敬称略
12月16日28件 ¥102,572
94~95年度累計 ¥1,238,505
多額の御寄付を有難う
ございました。

中田末男(東京南) / 小湊先生、この度はお世話になり、ありがとうございます。
中村・川鍋・野見山・関・青野・福田・高須・島田・伊部・山川・梶内・鍋島・若林・沖・後藤・柴本・河原・岩瀬・小湊・佐藤・馬場・田辺・渡邊・入沢・横山・石坂・忘年家族会のバンヴェール2次会出席者一同
会員のコメントは紙面の都合上、割愛させて頂きました。

東京新南ロータリークラブ

会長: 馬場一廣 副会長: 二宮利泰 幹事: 後藤信夫
〒107 東京都港区赤坂2-19-8 赤坂2丁目アネックス3階
TEL.03-3505-5976 FAX.03-3505-6004

例会日 ●毎週金曜日・12時30分

例会場 ●東京全日空ホテル 〒107 東京都港区赤坂1-12-33 TEL.03-3505-1111

〈会報委員〉

吉田 用親、柴藤清三郎、川鍋 二郎、
田中 武、山川 政樹、梶内 滋男、
宮本 正祥、新保 國彦、横山 秀明、
河原 勢吾(編集担当順)